PAT-NO:

JP362008965A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 62008965 A

TITLE:

SORTING TRAY

PUBN-DATE:

January 16, 1987

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

HOSHI, AKIMITSU IIDA, NORIYOSHI HIROI, MASAKAZU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

CANON INC

COUNTRY

N/A

APPL-NO:

JP60147823

APPL-DATE:

July 5, 1985

INT-CL (IPC): B65H033/08, B41J013/10

US-CL-CURRENT: 270/6

ABSTRACT:

PURPOSE: To sort the sheets reliably by matching the endface of sheet through butting member while matching the lateral direction of sheet through a guide member for limiting the opposite ends of sheet to predetermined position irrespectively of lateral motion of tray.

CONSTITUTION: The sheet S discharged from the discharge roller 21 is copy machine M is limited of lateral direction through right and left guideboards

23b, 23a and mounted onto a tray 22 then collided against a butting board 22a along inclination of tray 22. Upon finish of a series of copies, a plunger 29 will function to lift the guideboards 23a, 23b. Upon motion of said tray 22 by predetermined distance to the right or left, said guideboards 23a, 23b will lower again. Upon discharge of sheets S from copy machine M to the tray 22 under this condition, the sheet S is stacked onto the existing sheet group while shifting by specific distance or being sorted.

COPYRIGHT: (C) 1987, JPO&Japio

⑲日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑫公開特許公報(A) 昭62-8965

MInt Cl.4

識別記号

庁内整理番号

四公開 昭和62年(1987)1月16日

B 65 H 33/08 B 41 J 13/10 8310-3F 2107-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

69発明の名称

仕分けトレー装置

②特 顋 昭60-147823

29出 顧 昭60(1985)7月5日

79発 明 者 明 * 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

明 70発 者 飯

人

憲 喜 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

眀 井 79発 者 広 雅 创出 顖 キャノン株式会社

田

星

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

00代 理 人 弁理士 近島

1. 発明の名称

仕分けトレー装置

2. 特許請求の範囲

(1) シート送り方向に対して左右方向に往復移 動するトレーを有し、眩トレーを往復移動する てとにより、紋トレー上に排出・載置されるシ ート群を左右位置に仕分けする仕分けトレー装 置において、

前記トレーをシート送り方向に傾斜して配置 すると共に該傾斜下端部にシート端面が当接す る突当で部材を配設し、更に前記トレー上方に、 レートの両側端を規制し得る 1 対のガイド部材 をトレーに対して相対的に上下方向移動可能に 散置して、前記トレーの左右移動にかかわらず 該左右方向に移動しないガイド部材に てシート を整合してなる仕分けトレー装置。

(2) 前記1対のガイド部材を上下方向に移動す るように構成した特許額求の範囲第1項記載の 仕分けトレー装置。

(3) 前記トレーを上下方向に移動するように構 成した特許請求の範囲第1項記載の仕分けトレ 一装置。

3. 発明の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

本発明は、複写装置、レーザビームプリンタ等 の国像形成装置に用いられる仕分けトレー装置に 係り、詳しくはトレーを左右方向に往復移動する てとにより、該トレー上に排出・載置されるシー ト群を左右位置に仕分けする仕分けトレー装置に 関する。

何 従来の技術

従来、仕分けトレー装置は種々案出されている。 例えば、第6因に示すように、トレー装置1は排 出ローラ対 2 … に磨んでシート送り方向に傾斜し たトレー3を有し、眩トレー3の上面には1対の ガイド板 5 , 6 が固定されており、かつトレー 3 の傾斜下端部に突当て部3aが形成されている。 そして、核トレー3はシート送り方向に対して左 右方向(以下幅方向という)に往復移動できるよ

- 2 ·

うになけれたシートSは、トレーの傾斜に沿っており、排出ローラ対2…によりトレーの傾斜に沿って独出されたシートSは、トレーの傾斜に沿って突当り、シート送り方向の場面が現立れると共に、左右一方のガイド板合・軟置される。そのシート群の上に所定量がある。更に、からに横幅を規制されて整合・軟置される。更に、シートを規制されて整合・軟置される。更に、からに移動して、次々とシートSがシート群でとに仕分けられて確載される。

(4) 発明が解決しようとする問題点

ところで、該トレー装置1は、突当て部3aにて、シートSの送り方向の整合が良好に行われるのに比べ、シートSがその幅方向の一方の領場が規制されているが、他場が規制されていないので、幅方向の整合即5仕分けが十分でない。即5、排出ローラ対2より排出されたシートは、所定高さ落下してトレー3(又はトレー3上のシート)上

- 3 -

に設置して、前記トレーの左右移動にかかわらず 該左右方向に移動しないガイド部材にてシートを 整合するように構成したことを特徴とするもので ある。

的 作用

- 5 -

(4) 実施例

に載置されるが、シートとトレー3 (又はトレー3上の最上シート) との間に空気層ができ、シートを機方向に移動してしまう。

これを防止するため、第7図に示すように、押 え部材9をピン10にて揺動自在に設け、排出ローラ対2より排出されたシートは押え部材9によりその上方を押えられてトレー3(又はトレー3 上のシート)上に載置される。

しかし、該トレー装置 1'は、シートがひらひら 落下して仕分けが大幅にくるうことは防止される とはいえ、シートの幅方向両側が規制されていな いので、依然としてその整合作用即ち仕分け作用 が十分でない。

臼 問題を解決するための手段

本発明は、上述問題点を解消することを目的とするものであって、トレーをシート送り方向に傾斜して載置すると共に、該傾斜下端部にシート端面が当接する突当て部材を配散し、更に該トレー上に、シートの両側端を規制し得る1対のガイド部材をトレーに対して相対的に上下方向移動可能

- 4 -

以下、図面に沿って、本発明の実施例について説明する。

本実施例の仕分けトレー装置20は、第1図に 示すように、複写装置 M の排紙ローラ対 2 1 …に 臨んで配置されているトレー22を有し、該トレ ー 2 2 は図示しない制御部からの信号により、幅 方向に移動するように構成されている。そして、 **酸トレー22はシート送り方向の下流側を上方に** 向けて傾斜すると共に、該トレー22のシート送 り方向上流端には上方に立上がる突当で板22a が散けられている。また、該突当で板222m近傍 のトレー22上には左右1対のガイド板23 a, 23 bが設けられており、トレー22に排出され たレートSの両側端をそれぞれ規制して、シート の幅方向の整合をするようになっている。また、 第2図に辞示するように、これらガイド板23a, 23 b はそれぞれパー25, 25を介して、複写 装置Mの側板に囲転自在に支持されている支持軸 26に固定されており、これらガイド板 2 3 a, 2 3 b はトレー 2 2 に対し上下方向揺動自在にか

つ左右方向に移動不能に配置されている。更に、 支持 2 6 にはレバー 2 7 が固定されており、該 レバー 2 7 の先端にはピンを介してプランジャ 2 9 が取付けられている。

本実施例は以上のような構成からなるので、複 写装置 M の排出ローラ 2 1 … から排出されたシー トは、幅方向を左右のガイド板23a, 23bに 規制されてトレー22上に載置され、更に該幅方 向を規制された状態でトレー22の傾斜に沿って そのシート送り方向上流倜螭面が突当て板 2 2 a に突き当たる。そして、一連の彼写が終了すると、 制御部からの指令により、プランジャ 2 9 が作動 して、シートSの両側端を規制していたガイド板 2 3 a , 2 3 b が上方に持ち上げられ、シート両 側端の規制が解除される。ついで、シートを積載 したトレー22が左又は右方向に所定量移動し、 その後、プランジャ29の作動が解除され、ガイ ド板23a,23bが下降して、その下端面が積 載されたシート群上に当接する。この状態で、複 写装置MからシートSがトレー22に排出され、

- **7** -

ついで、第4 図及び第 5 図に基づいて他の実施 例について説明する。

本実施例の仕分けトレー装置 4 0 は、第 4 図に示すように、複写装置 M の排紙ローラ対 2 1 …に臨んで配置されているトレー 4 2 を有し、 肢トレー 4 2 は図示しない制御部からの信号により、幅方向に移動すると共に、上下にも移動するように

該シートSはその両側端をガイド板23aa,23bに規制されて、幅方向の整合がされる2aに規制されて、幅方向の整合があれる2aに規制されて、軽いたがよりがある。シート群の上に側端であれたシート群の上にがある。そがあると、プランシャ29が持ちと、プランシャ29が持ちと、プランシャ29が持ちと、プランが上向にですると、プランが上方向にが行ちれ、かつトレー22が左又は積がしたが行ちれ、かつトレー22が左又は積が一下移動する。とのようにして、既に機群を積めて、ないとのが定量である。

なお、本実施例では、ガイド板23a,23bが一体で上下に移動するように構成したが、遊び機構を介して左右ガイド板が個別に下降するように構成してもよい。例えば、第3因に示すように左右ガイド板23a,23bをそれぞれ、複写装置本体Mの関板に支持されているでルクランク3

-8-

構成されている。そして、該トレー42はシート 送り方向の下流側を上方に向けて傾斜すると共に、 **数トレー42のシート送り方向上流端には上方に** 立上がる突当で板42aが散けられている。また、 該突当て板42の近傍のトレー42上には左右1 対のガイド板43m,43bが設けられており、 トレー42に排出されたシートSの両循端をそれ ぞれ規制して、シートの幅方向の整合をするよう になっている。そして、これらガイド板43a, 4 3 b は、それぞれ平行のリンク 4 5 を介して、 複写装置Mの側板に回転自在に支持されていると 共に、図示しないストッパで下方への囲転が所定 の位置で止まるように規制されており、これらガ イド板 4 3 a , 4 3 b はそれぞれトレー 4 2 に対 し上下方向揺動自在にかっ左右方向に移動不能に 配置されている。

本実施例は以上のような構成からなるので、複写装置Mの排出ローラ対21…から排出されたシートは、幅方向を左右のガイド板43a,43b に規制された状態でトレー42の傾斜に沿ってそ

のシート送り方向上流倒端面が突当て板42aに 突き当たる。そして、一連の彼写が終了すると、 第5図に矢印Fにて示すように、シートを積載し たトレー42が下降し、これに伴いシートの週個 端を規制しているガイド板43a,43bが所定 量下降して、かつ所定の位置でストッパにその下 降が規制されて、それらガイド板 4 3 a , 4 3 b がトレー42と分離され、シート両側端の規制が 解除される。ついで、シートを積載したトレー 4 2 が左方向に所定量移動し、そして上昇すると、 一方のガイド板43bの下端面が積載されたシー ト群上に当接して僅かに上昇し、かつ他方のガイ ド板43aはたれ下がった位置に保持される。こ の状態で、複写装置MからシートSがトレー4 2 方向に排出され、該シートSはその再側端をガイ ド板4 3 a , 4 3 b に規制されて、幅方向整合が されると共に、トレー42の傾斜に沿って突当て 板42aにその上流側端面が突き当てられ、シー ト送り方向の整合がされて、既に積載されたシー ト群の上に所定量ずれて積載される。そして、更

-11-

関係を規制するガイド部材にてシートの幅方向を整合するので、ガイド部材をトレーに対して相対的に上下方向移動可能に設置した極めて簡単な構成でありながら、トレーの左右移動位置にてシートは正確に整合され、確実に仕分けすることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の実施例の仕分けトレー装置を示す斜視図、第2 図はその傾面図、第3 図はガイド部材駆動部分の他の実施例を示す斜視図、第4 図は他の実施例の仕分けトレー装置を示す傾面図、第5 図はその正面図、第6 図は従来の仕分けトレー装置の斜視図、そして第7 図は従来の他の仕分けトレー装置の平面図である。

S…シート 、 22,42…トレー 、 22a,42a…突当て部材 (突当て板) 、 23a,23b,43a,43b…ガイド部材 (ガイド板)。 に一連の複写が終了すると、第5 図に矢印 E に で 示すように、トレー 4 2 が 再 び 下 降 し て 、 シート の 両 側 線 を 規 制 し て い る ガ イ ド 仮 4 3 a , 4 3 b の 規 制 が 解除 され、 ついで、トレー 4 2 が 右 方向 に 所 定量移動すると 共 に 、 再 び 上 昇 し て 、 ガ イ ド 板 4 3 a , 4 3 b は トレー 4 2 に 対 し て 横 方向 に ず れ た 位 置 に て シート の 両 側 端 を 規 制 す る。 こ の よ う に し て 、 既 に 積 載 し た シート 群 を 積 載 す る よ う に し で 、 確 実 に 各 シート 群 を 所 定 量 ず ら せ て 仕 分 け 積 載 す る。

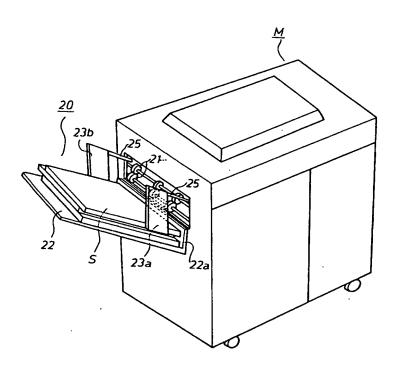
なお、トレー自身が左右に移動する場合に限定されず、トレーに旋回可能に支持されている揺動レバーによってシートを左右に移動するようにしてもよい。このような場合等もトレーの移動に含まれるものであって、トレーの移動とはつまりはシートの移動のことである。

(片) 発明の効果

以上説明したように、本発明によれば、突当て 部材にてシートの調面を整合すると共に、トレー の左右移動にかかわらず所定位置にてシートの両

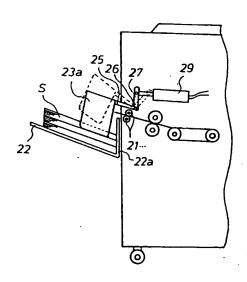
-12-

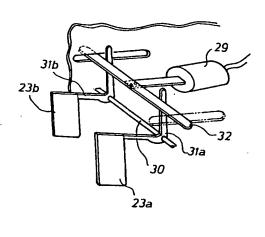
第 1 図



第 2 図

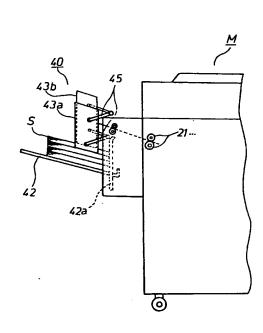
第 3 図

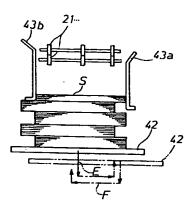




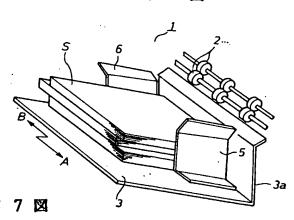
第 5 図







第6図



9 9 8 A